

『新技術情報提供システムの活用効果調査表の入力・登録に関する質疑等について』

番号	事務所からの質疑意見等	所属部署	回答
1	<p>施工者より、NETIS活用効果調査表(計画書・実施報告書・調査表)が仮登録されましたので、お知らせします。内容確認および活用効果調査表(発注者用)を入力の上、NETISシステムへの登録をお願いいたします。とありますが、計画書の段階で仮登録の状態が良く分かりません。施工者の記述に問題がなければ登録をpushするのでしょうか。発注者用の入力は実施後のため、それまで登録はpushさないで良いのでしょうか。</p>	<p>武雄河川事務所</p>	<p>発注者(又は施工者)は計画書の記述に問題なければ登録をpushしてください。 なお、計画書の「登録」については、メールや電話等で連絡共有を行ってください。 ※自動通知メールは活用効果調査表・実施報告書登録時のみ</p>
2	<p>仮登録の通知はメールできますが、上記の登録ボタンを押した場合、施工者には通知がいかないようです。施工者はどのように確認すれば良いのでしょうか。</p>	<p>武雄河川事務所</p>	<p>【活用効果調査表、実施報告書記入完了のチェック後】 発注者が「登録」ボタンを押した後は、発注者、施工者共に記入内容を確認出来なくなります。施工者は活用効果調査表を記入後、印刷(PDF等)することを推奨します。</p>
3	<p>ID・パスワードは活用技術毎ではなく、工事単位やユーザー単位で設定できるようにしてほしい。</p>	<p>延岡河川国道事務所</p>	<p>現在は、1工事1IDです。 今後、複数の新技術が登録出来ないか検討中(本省案件)</p>
4	<p>令和4年度よりオンライン登録となりますが、活用計画書や活用効果調査表は九州技術事務所や発注事務所へのメールによる提出は不要と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>大隅河川国道事務所</p>	<p>オンラインで登録した計画書や活用効果調査表はシステムで管理しているため、メール等による提出は不要です。</p>

『新技術情報提供システムの活用効果調査表の入力・登録に関する質疑等について』

番号	事務所からの質疑意見等	所属部署	回答
5	「-VE」技術でも活用効果調査表を作成する必要があるのか	九州技術事務所への問い合わせ案件	「-VE」技術は、活用効果調査表を登録する必要はありません。 計画書の登録で完了です。
6	計画書を登録した「-A」、「-VR」技術が、工事途中で「-VE」技術になった場合、活用効果調査表の入力が出来ない。	九州技術事務所への問い合わせ案件	「-VE」技術となった段階で活用効果調査表の入力(登録)の必要はありません。
7	工事で使用を予定していた「-VE」技術が、計画書登録の前に掲載期間終了技術になり、NETISシステムに入れない。どうしたら入れますか	九州技術事務所への問い合わせ案件	掲載終了技術となった時点で、NETISシステムで登録する必要はありません。
8	作成途中の活用効果調査表が消えた。データは残らないのか。	九州技術事務所への問い合わせ案件	作成途中のデータを保存する場合は、「一時保存」をクリックしてください。 システム上のタイムアウト設定は120分です。 タイムアウト後は、入力情報が消失しますのでご注意ください。

『新技術情報提供システムの活用効果調査表の入力・登録に関する質疑等について』

番号	事務所からの質疑意見等	所属部署	回答
9	発注者側からログインIDとパスワードの申請が出来るか。	九州技術事務所への問い合わせ案件	申請出来ます。 なお、システムは施工者側からの申請を想定して発注者側に申請確認メールが届くように設定されています。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ログインID、パスワードを紛失した。 ・計画書を登録後、新技術の活用が取り止めとなった。等 ・その他NETISシステムに関する問い合わせ 	九州技術事務所への問い合わせ案件	(窓口) 九州技術事務所 技術活用・人材育成課 人材育成係 メールアドレス: qsr-kyugi-netis@ki.mlit.go.jp
11	昨年3月使用予定だったNETIS技術が工期が伸びて今年の9月に使用するようになった。計画書は提出済みだがこの間に掲載終了技術になってしまったが今後どうしたらいいか。	九州技術事務所への問い合わせ案件	掲載終了技術となった時点で、NETISシステムで登録する必要はありません。
12	計画書記入の際に、実施報告書の内容を記入し登録ボタンを押すと「活用効果調査表が未記入です」と表示される。どうしたらいいか	九州技術事務所への問い合わせ案件	計画書作成時は計画書の「記入完了」にチェックし登録をして下さい。 実施報告書、活用効果調査表の「記入完了」のチェックはしません。

『新技術情報提供システムの活用効果調査表の入力・登録に関する質疑等について』

番号	事務所からの質疑意見等	所属部署	回答
13	ID/PWの申請を監督職員へ行った。その後ID・パスワードのメールが届かない。	九州技術事務所への問い合わせ案件	申請者側のメールサーバの設定を見直していただくか、下記の送信アドレスを受信許可リストに追加していただくことで受信できる可能性があります 【送信アドレス】 admin@netis-online.jp
14	一回ログインして新規フォームに入力しその後返信が来たがこれからどう操作していいかわからない。	九州技術事務所への問い合わせ案件	ID/PW発行申請を行うと、申請側に申請連絡、監督者側に承認依頼のメールが届きます。監督者側で内容を承認後、それぞれにID/PWがメールで通知されます。なお、監督者側の承認に時間を要する場合がありますので、ご了承ください。時間が経ってもID/PWが通知されない場合は、監督者にご確認ください。
15	活用効果調査表を登録した後、暫くしてNETISシステムに入れなくなった。 記入内容を確認したいがどうしたら良いか。	九州技術事務所への問い合わせ案件	施工者が登録した活用効果調査表は、最終的にNETISシステムへ工事実績として反映されます。NETISシステムに反映後は、記入内容を確認出来ません。登録する前に記入内容をデータ化(PDF)することを推奨します。

『新技術情報提供システムの活用効果調査表の入力・登録に関する質疑等について』

番号	事務所からの質疑意見等	所属部署	回答
16	昨年NETISに計画書を数件登録したが、新しいオンラインシステムに移行されているのか。	受注者向け説明会での質疑	旧システムのzipファイルで提出された計画書が自動的に新システムに移行されることはありません。お手数ですが、新しいシステムでIDとパスワードを申請し、計画書から改めて作成してください。
17	IDとパスワードは1工事に1個必要なのか。別の工事を受注した際には新たに入手する必要があるのか。	受注者向け説明会での質疑	IDとパスワードは1工事1技術毎に必要です。別の工事で同じ新技術を活用する場合は、新たにIDパスワードを申請する必要があります。
18	活用計画書、活用効果調査表等の記入表の右側のコメント欄には、何を記入するのか。	九州技術事務所への問い合わせ案件	調査表等の右側にあるコメント欄は、発注者、施工者の双方が自由に使える連絡用の欄です。伝達事項等が無い場合は、何も記入する必要はありません。例えば、調査表に不備があった際に、修正内容等を共有するため等に使用することがあります。